

第4回不動産分野の社会的課題に対応する ESG投資促進検討会

資料1

第3回検討会の振り返り

令和4年1月28日

第3回検討会の振り返り

議題	概要
① 国内における社会課題に対応した取組事例	<ul style="list-style-type: none"> ・東急不動産(株) ・JR西日本不動産開発(株) ・カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株) ・阪急阪神不動産(株) ・京阪電鉄不動産(株) ・三菱地所(株) ・東京建物(株) ・野村不動産(株) ・近鉄不動産(株)
② 委員発表	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)滋賀銀行 山本委員 (滋賀銀行の取組について (こども食堂等)) ・第一生命保険(株) 堀委員 (第一生命の取組について (帯広PJ等)) ・ミュージックケルティーズ(株) 小松委員 (第二種金商業者 (ファンド組成) の取組について) ・三井住友信託銀行(株) 高岡委員 (インパクトビジネスについて) ・三井不動産(株) 杉野委員 (三井不動産の取組について (再開発事業等)) ・野村不動産投資顧問(株) 下道委員 (D-ismプロジェクトについて) ・(株)日本政策投資銀行 (DBJ Green Building認証制度における評価について)
③ 評価分野・項目等について 意見交換	<p>【主な意見】(詳細は参考資料3を参照)</p> <p><社会課題等の並び順について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マズローの欲求5段階説も参考にして、社会課題を並び替えるべき。 <p><パートナーシップについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・BCPの策定や防災訓練の実施等、テナント・P M・B Mとのパートナーシップによる協働の視点を入れるべき。 <p><地域の視点について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・容積率割増や特区の協議に関わる内容等、都心をイメージした評価項目が多いので、もう少し地方の取組の視点があると良い。
④ 中間とりまとめ骨子案について	中間とりまとめ骨子案の提示